

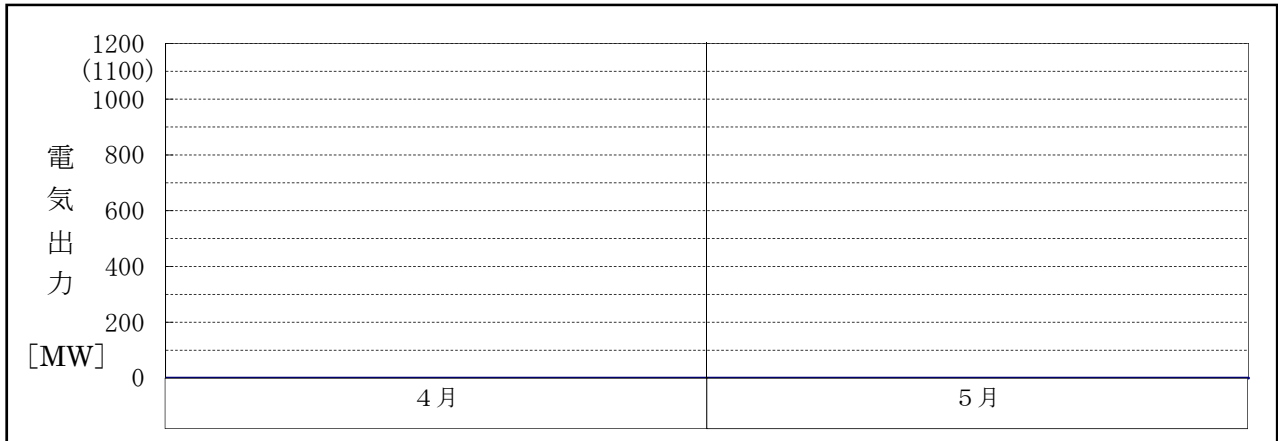
令和元年 7月22日
東北電力株式会社

東通原子力発電所の現在の状況について

1. 運転状況

- 平成23年2月6日より第4回定期検査を実施中

2. 電気出力（平成31年4月～令和元年5月）



3. その他

(1) 東通原子力発電所の原子炉施設保安規定変更認可について

- 平成31年3月1日、原子力発電所を安全に運転・管理するために遵守すべき事項を定めた「原子炉施設保安規定」の変更認可申請を原子力規制委員会へ行い、令和元年6月3日に認可をいただきました。
- 今回の変更認可申請において変更した主な内容は「保安に関する組織」等の変更であり、原子力防災業務のさらなる強化および責任の明確化を目的として、新たに「防災課」を設置するものです。

(2) 東通原子力発電所1号機における新規制基準適合性審査の状況について

- 平成26年6月申請以降、継続的なヒアリングや審査会合において当社の申請内容を説明してきており、これまでに審査会合は19回開催されております。
- 平成31年3月27日から開始している補足の地質調査は、現在、約4割が進捗いたしました。この補足調査は、9月末に終了し、原子力規制委員会に対しては10月以降に説明する予定としております。
- また、令和元年6月7日の審査会合においては、基準津波や敷地周辺（敷地を中心とする半径100km程度の範囲）の断層に関する評価結果を説明し、原子力規制委員会からは資料の充実や評価の保守性についての説明を求められたことから、継続審議となりました。
- 今後、現在実施中の補足調査による新たなデータを必要としない地震動評価に係る審査などについて、準備が整ったものから順次説明を進めてまいりたいと考えております。

詳細については、当社ホームページから確認することができます。

(<http://www.tohoku-epco.co.jp>)